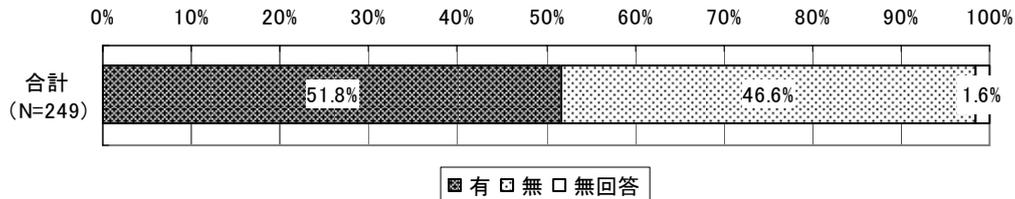


(4) 算定対象疾患以外の疾患・障害

1) 算定対象疾患以外の疾患・障害の有無

算定対象疾患以外の疾患・障害の有無についてみると、51.8%が「有」としている。

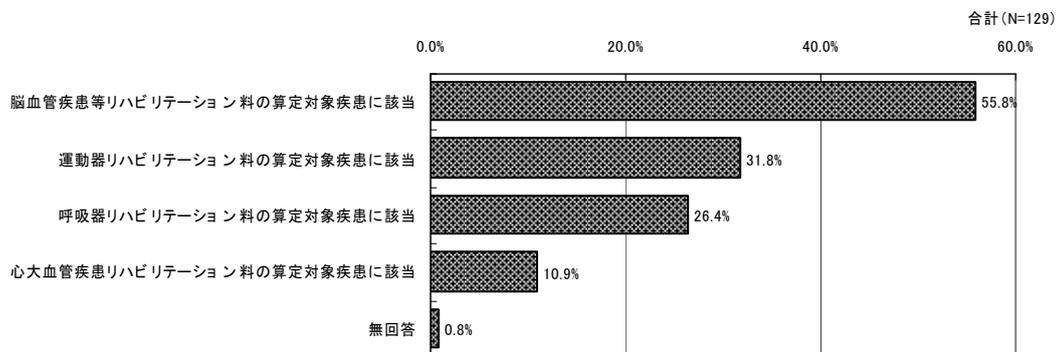
図表 6.7-7 算定対象疾患以外の疾患・障害の有無



2) 該当する場合、その疾患・障害（複数回答）

算定対象疾患以外の疾患・障害を有する場合、その疾患・障害についてみると、「脳血管疾患等リハビリテーション料の算定対象疾患に該当」（55.8%）が最も多く、次いで「運動器リハビリテーション料の算定対象疾患に該当」（31.8%）となっている。

図表 6.7-8 算定対象疾患以外の疾患・障害を有する場合の疾患・障害



(5) 過去に算定していたリハビリテーション料

1) 過去に算定していたリハビリテーション料の有無

過去に算定していたリハビリテーション料については、27.7%が「有」としている。

図表 6.7-9 過去に算定していたリハビリテーション料の有無

